

2

建学の精神の普及・醸成に関する事項

浄土真宗の精神（親鸞聖人の精神）を建学の精神とする本学は、全てのいのちが平等に生かされる「共生」の理念を掲げ、総合大学として人間・科学・宗教の学問領域が相互に連携する知の創造活動を進めながら、建学の精神に基づく人間教育を展開している。

建学の精神を学内に普及・醸成するためには、独自の宗教行事や出版等の活動が必要となる。そのために、形式（礼拝施設の設置）・論理（活動テーマの設定）・実践（宗教教育活動）という3点に基づいて教育・研究を行っている。2008年度は、教職員・学生・地域社会に対して即時的に宗教的関心を引き起こさせるだけでなく、人生における継続的・長期的な宗教情操の涵養を目的として以下の事業を実施した。

◆法要・宗教行事

建学の精神への理解を促すため、学年暦等に定めて全学に浸透させる法要・行事を行った。

- ・朝の勤行（学長法話、伝道部法話を含む）
- ・月例法要（御逮夜法要、ご命日法要、ご生誕法要）
- ・新入生本願寺参拝（4月6日、7日）
- ・降誕会（5月21日）
- ・報恩講（10月18日）
- ・成人のつどい（1月10日）

◆講演会

礼拝堂等において行われる著名人による講演会を通じ、地域の方々も含めて学内外に龍谷大学の建学の精神を普及させるため各種講演会を実施した。

- ・宗教部公開講演会を年間18回実施（深草学舎顕真館7回、瀬田学舎11回）
- ・宗教文化講演会（顕真週間に実施）
- ・教職員のための宗教部特別講座

教職員に対して「建学の精神」を正しく理解するための講話を宗教部長が行った後、本願寺に参拝し、書院・飛雲閣を拝観した。

◆文書による伝道

礼拝堂等で行われる法話や講演、教職員・学生によるエッセイや心に響く言葉などを活字にして龍谷大学の建学の精神と教学理念を、広く大学の内外に普及するように努めた。

- ・龍谷ブックス（年間2回発行）
- ・宗教部報りゅうこく（年間2回発行）
- ・龍谷大学「建学の精神」／龍谷の伝燈（宗教部ガイド）
- ・宗教部カレンダー
- ・標語ポスター

◆礼拝施設の整備

本学は3キャンパスにおいて、建学の精神を施設の面においても体現するべく、それぞれに礼拝堂を設置し、常時開放している。

- ・大宮学舎 本館（国指定重要文化財）
- ・深草学舎 顕真館
- ・瀬田学舎 樹心館

◆その他の活動

学友会宗教局6サークル（男声合唱団、宗教教育部、伝道部、パイオニアクラブ、仏像研究会、仏教青年会）、親和会、校友会等を通じて、在学生や卒業生、さらには地域社会に対して、龍谷大

学の建学の精神への理解を深められるような活動を行った。

- ・花まつり（4月8日）
- ・降誕会
- ・顕真週間
- ・仏教活動奨学生（懸賞論文）の募集
- ・結婚式（各礼拝堂にて校友を中心に実施）
- ・物故者追悼法要
- ・新年法要（大宮本館にて実施）